

男女共同参画審議会（会議結果のお知らせ）

1 開催した会議の名称

令和6年度 第3回 大分県男女共同参画審議会

2 開催日時

令和7年1月30日（木）10時00分から12時00分まで

3 開催場所

大分県消費生活・男女共同参画プラザ 2階大会議室

4 出席者

阿部貴史 委員、河野智宏 委員、清松里沙 委員、高武 慎 委員、坂本章彦 委員
藤田 敦 委員、藤野喜代治 委員、古代紘子 委員、松木和美 委員、三浦正臣 委員、
森田典子 委員、吉本寛子 委員、渡部さおり 委員、渡邊博子 委員

以上14名（五十音順）

<事務局>

生活環境部 島田生活環境部長
県民生活・男女共同参画課 木内課長、樋口女性活躍推進監、小川課長補佐（総括）、
小野副主幹、田崎主事、濱松主事、中野主事
土木建築部 公営住宅室 松岡主事

以上9名

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴者

0名

7 議事及び結果

（議事事項）

（1） 第5次大分県DV対策基本計画について

<主な意見>

- 県民は「DV」を家族内の身体的暴力と認識しているように感じられる。行政的な「DV」とは異なっているようなので、正しく理解されるよう周知してもらいたい。について正しく周知されるよう整理し、取り組みを行ってもらいたい。
- 連携と協働が大事。相談内容がDVに当たらないとしても、他の連携機関につなげてせつかくの相談を無為にしないよう、相談員での窓口情報の共有などマニュアル化できたらいいと思う。
- 若い世代はスマホからの相談だとハードルが下がると思う。他県では、コンテンツに生成AIのチャットボットを使用している例もあるので、活用してはどうか。

（2） 令和6年度男女共同参画社会づくりのための意識調査結果について

<主な意見>

- 回答者の年代に偏りが見られる。若い世代などバランスよく声が拾えるよう、調査方法の改善を検討してはどうか。
- 回収率増などの解決にはインターネット、スマホからの回答が有効だと思う。

○DVや性暴力被害の相談割合が少ないようだが、窓口の広報リーフレットなどは、大型商業施設だけでなく、地元のスーパーなど普段の行動範囲にも置いてほしい。

(3) 第6次おおいた男女共同参画プラン（仮称）の策定について

<主な意見>

○市町村の相談員から、なかなか研修を受ける時間がなく自信をもって相談を受けられないとの声も聞く。相談員間に格差が生じないように、県としても研修の充実に取り組んでもらいたい。

8 会議の資料名一覧

【資料】

- 資料1 第5次大分県DV対策基本計画（答申案）
- 資料2 令和6年度 第2回男女共同参画審議会における意見及び「第5次大分県DV対策基本計画（素案）」に対する県民意見等について
- 資料3 「第5次大分県DV対策基本計画（素案）」に対する県民意見募集手続の実施結果について
- 資料4 令和6年度大分県男女共同参画社会づくりのための意識調査結果概要版
- 資料5 第6次おおいた男女共同参画プラン（仮称）策定について

9 問い合わせ先

担当課 県民生活・男女共同参画課 参画推進班
電話番号 097-534-2039